

# 令和8年度 学校経営計画

長生村立一松小学校

## 1 学校教育目標

「よく学び 心やさしく 笑顔あふれるこどもの育成」

(1) めざす児童像 [ にこにこ笑顔 ・ わくわく感動 ・ こつこつ努力 ]

【かしこく】 よく学び、自分で答えようとする子

- 〈具体像〉
- ・やる気いっぱいすすんで学ぶ子
  - ・学んだことを活かして考える子
  - ・未来（あす）に向けて一歩ずつ歩む子

【やさしく】 笑顔とやさしさで、手と手をつなぐ子

- 〈具体像〉
- ・心をこめてあいさつする子
  - ・友だちをやさしく思いやる子
  - ・長生村が大好きで、みんなのためにがんばる子

【たくましく】 自分の思いを大切に挑戦する子

- 〈具体像〉
- ・心と体をたいせつにする子
  - ・夢に向かってがんばる子
  - ・安全に気をつけて心と体をきたえる子

(2) めざす学校像 [やるよ！一松]

- ◎ 園小中一貫教育の充実を目指す学校
- ◎ きれいな校舎・校庭の学校
- ◎ こどもも教職員も笑顔の学校

(3) めざす教職員像 [チーム！一松]

- ◎ 心身ともに健康で、こどもに寄り添い信頼される教職員
- ◎ こどもの個性・良さを伸ばす、授業で勝負する教職員
- ◎ やりがいをもち、ともに高め合う教職員

## 2 学校経営の方針

【学校経営の柱】 ～こどもも教職員も笑顔でいられる学校づくり～

- ①安全・安心な学校づくり
- ②「わかる・できる」喜びを味わえる学校づくり
- ③人と人との繋がりを大切にしてふれあう学校づくり

こどもの健やかな心身の育成の中で、こどもがけがをしたり事故にあったりしないよう努めるとともに、自然災害に対する防災意識も高める。学校教育活動の中で、いじめ未然防止に努めるとともに、こどもが友だちや教職員との交流を通して、「一松小学校

が楽しい」「一松小学校が好き」と思えるような教育活動を展開することで教職員の有用感も高まると考える。こどもたちや教職員の笑顔が絶えることのないような職場風土を構築していく。

教師は「授業で勝負」をモットーに、日々、授業力の向上を意識して職務を遂行できる職場の雰囲気作りに努める。授業実践後に教職員間での振り返り等をとおして、互いに高め合えるよう取組を継続していく。教職員の指導力向上の意識化を図り、こどもが「分かる・できる」喜びを味わえるようにする。

学校と家庭・地域がこどもたちのために同じゴールを目指すよう、家庭や地域に学校の情報を広く発信していく。教育活動への支援・協力の参加も呼び掛け、家庭や地域から学校を支援してもらえようような経営も目指したい。教育活動への理解と、他者や地域との関わりも深まる中で、人と人が繋がり互いに思いやる、寄り添う姿が身に付くと考える。こどもが故郷を愛し、また、地域の愛情を受け、地域とふれあう教育活動も展開したい。併せて、教職員の家庭も大事にすること、そして職場の和を大切にすることも心掛けていく。そうすることで、こどもの安全・安心な学校づくりのみならず、こどもたち、そして教職員にとっても「安全・安心な学校」「笑顔でいられる学校」づくりに繋がると考える。

### 3 重点目標

#### (1) 学力の向上と個に応じた教育の推進

- 基礎基本の定着、問題解決的な学習を通して、「分かる・できる」喜びを味わわせ、すすんで学ぶことができる態度を育てる。
  - ・チャレンジタイム(朝自習)での国語(漢字)、算数(計算)のドリル学習
  - ・言語活動の充実
  - ・学校裁量時間(仮称：一松タイム)での補習学習
- 複数の指導者による、個別最適な学びの充実を図る。
  - ・こどもの個性の理解
  - ・指導の振り返り
  - ・学校裁量時間の実施
  - ・学級担任と学習指導支援員や特別支援教育介助員の連携
- 学習習慣と学習規律の定着に努める。
  - ・園小中一貫教育の充実
  - ・園、小、中の連携
- 体験学習を広く展開し、充実を図る
  - ・生活科自然体験学習
  - ・生活科、社会科校外学習
- 読書活動の充実を推進する。
  - ・読書の奨励と図書室の活用
  - ・図書日より、読書通帳の活用
  - ・読み聞かせ活動
  - ・並行読書指導の展開

#### (2) 豊かな人間性を育む教育の推進

- 教育活動全体を通してこどもと教師、こども同士のふれあいを深め、道徳性を養う。特別の教科道徳を要として各教科や特別活動等との教科横断的な展開を推進し、道徳的実践力の向上に努める。
- 日常の教育相談や定期的な教育相談週間及びスクールカウンセラーを活用した教育相談の充実を図る。
- 基本的な生活習慣の定着、あいさつ運動を推進する。
  - ・「常盤の学び」の習慣化
  - ・あいさつ運動 【あ：あかるく い：いつも さ：さきに つ：つづける】
- 人や自然と関わる体験活動の充実、異学年交流活動の推進
  - ・自然体験(1年)
  - ・村探検(2年)
  - ・福祉ゆうあい訪問(3年)

